

## 【 『入試関連行事』でご質問いただいた質問内容 】

### 1. 学校生活について

Q1. 登下校の安全対策を教えてください。

A1. パンフレット 11 ページをご覧ください。登下校指導の期間を設けたり、各スクールバス駅より朝の登校指導を行ったりしています。

Q2. 休日（土・日）の登校はありますか？

A2. 月に 1 回程度登校（わくわくサタデー）を実施します。（5・8・12 月を除く）また、日曜参観・運動会・学習発表会は、日曜または祝日となります。

Q3. A.S.A.（児童会）での活動で下校が遅くなることはありますか？

A3. 原則ありません。遅くなる場合は、前もってご家庭へ連絡しております。

Q4. 学校での活動中に校内では対応しきれないケガ、病気が発生した場合の対応法はありますか？

A4. 養護教諭が近隣の救急病院へ搬送をいたします。特別な配慮を要する場合、入学時に保護者の方からお申し出ください。

Q5. いじめの対策について

A5. 少人数教育の利点を活かし、一人ひとりを見守りながら、担任・児童支援担当を中心に、教職員が情報共有し、対応します。また、学院教育相談室や、外部公的機関とも連携を図ります。

Q6. 共学になるということから、今までと変わるところ（礼法など）はありますか？

A6. 変わらず実施します。アフタースクールについても、開講します。

Q7. 男子向けのクラブ活動について

A7. 対象（4～6 年）の在籍数に応じて、クラブ数を検討します。

Q8. 上級生が下級生のお世話をする伝統は今後も続きますか？コースによって対応（言語）は？

A8. 続けていきます。言語の規制はしません。

Q9. 委託弁当は週 3 回コースが最高でしょうか？

A9. 週 3 回：（月・水・金）／週 2 回：（火・木）の 2 コースです。給食はありません。

Q10. Global Course の A.E.P.について

A10. 現在同様、実施します。A.E.C.の児童は受講できません。

Q11. 積極的に帰国生の受け入れはしますか？

A11. 特に規定は設けていません。入学時には、コースに関わらず、同様の試験を受けていただきます。

Q12. アフタースクールの下校バスについて

A12. アフタースクール後には一部の講座（メアリーズクラス）を除き運行します。

Q13. メアリーズクラス後の下校について

A13. 保護者の方にお迎えをお願いします。

Q14. メアリーズクラスは、平日の放課後だけでしょうか？

A14. 教育活動のある平日のみとなっております。但し、行事实施の場合は休講となります。

Q15. 夏休みなどの長期休暇時は、メアリーズクラスもお休みでしょうか？

A15. 夏休み期間中は、お盆を含む約 10 日間を除き、実施の方向です。

## 【5/25・6/10 学校説明会アンケートでの質問】

Q16. 男子の人数が少なく感じますが、女の子に押され気味になってしまうことはないでしょうか？

A16. 共学化がスタートして数カ月経ちますが、みんな仲良く学校生活を送っています。

## 2. 授業内容について

Q1. 水泳の授業頻度とレベルはどのくらいでしょうか？

A1. 水泳の授業については、5～7月、学年別に5日間、近隣のスイミングスクールに委託をしています。現在レベル別に分かれて実施しています。

Q2. 授業のフォローアップについて

A2. 放課後の学習会や休み時間などで補っていきます。ご家庭での協力もよろしくお願いします。

Q3. 休み時間の過ごし方について

A3. グラウンド・教室・図書室などで自由に過ごしています。子どもたちがのびのびと遊べる環境を整えています。

Q4. PBL 教育（アクティブラーニング）の取り組みについて

A4. 創立当初より、学び合い⇒発表への授業を展開しています。

Q5. GEMS の頻度について

A5. アクティブラーニング・GEMS については、各教科の学習内容にあった最適な方法で実施します。

Q6. I.C.T.機器の活用について

A6. 本格的な導入は4年生からですが、授業内容に応じて、学校備品を活用し、1年生から i-Pad を使った I.C.T.教育を行っています。

Q7. コース間の交流について

A7. 行事は、基本的に一緒に行います。内容によっては、まとめや発表など、コース独自の活動を行います。ホームルームも必要に応じて、一緒に行います。

Q8. イマージョン教育の科目について

A8. 学校案内 9 ページをご覧ください。

Q9. 中学受験を視野に入れた教育を行いますか？

A9. 小中高一貫教育を行いますので、特に他校受験のための特別な授業は行いません。A.E.C.に関して、A.G.C.の学習進捗度を合わせて行っています。

Q10. 習熟度別授業、T・Tの授業はありますか？

A10. 従来通り、A.G.C.の英語はT・T（ネイティブ教員2名・日本人教員1名）の習熟度別授業を行います。

### 【5/25・6/10 学校説明会アンケートでの質問】

Q11. A.G.C.の時間割は毎日5時間授業ですか？

A11. 2017年度は、6時間授業が週に2回、5時間授業が週に3回となっています。

Q12. 算数の授業が少なく感じました。

A12. 公立学校に比べて、算数の時間は多くとっています。また、3年生から『数と計算のチャレンジタイム（自分の進度にあった学習）』を導入し、基礎基本の定着を図っています。

Q13. A.G.C.とA.E.C.の英語授業時間数の違いについて

A13. A.E.C.については、他教科を英語で学ぶイマージョン教育を導入しています。学習の定着を図るためにも、英語授業の時間数を増やしております。A.G.C.の英語授業は、内容に応じて習熟度別2展開を導入しています。さらに、A.G.C.在籍で、幼児期に英語の経験がある児童については、A.E.P.（放課後の英語プログラム）を3時間設けています。また、放課後のアフタースクールの講座にも英語の速読や英会話など、プログラムを用意しています。

Q14. プログラミング教育はどのような授業ですか？

A14. コードの入力をするのではなく、プログラミング的思考（論理的思考）を養うための授業です。

Q15. A.E.C.のクラスでわからないことがあれば、日本語を使用して質問ができるのでしょうか？

A15. 優先言語は英語としていますが、インターナショナルスクールではないので、単元等によっては日本語での授業も含まれています。

Q16. 高学年での算数（イマージョン）の進め方はどのようにされる予定ですか？

A16. 中学受験を進めるわけではございませんので、基本的には文科省が定めている内容に沿って授業を進めていきます。その中で、日本語で抑えなければならない部分は、イマージョンの授業であっても、日本語で指導をします。

### 3. その他

Q1. 小学校から中学校への進学率について

A1. 現在約 50～60%の進学率です。受験先については、各ご家庭によって様々で、学年によっても異なります。

Q2. 入学試験での生まれ月は考慮されますか？

A2. 特に生まれ月によって、受験日やクラスは分けていません。

Q3. 語学研修の日数と費用について

A3. 研修先や年度によって、費用は異なります。

過去の実績では、アメリカ研修 10 日間【隔年】(小5～高)、ブリティッシュヒルズ 4 日間(小4～高)を実施しています。

Q4. アフタースクールについての資料

A4. ホームページに掲載しています。開校講座や費用、日程については、年度ごとに変更があります。

Q5. 制服について

A5. 男女ともホームページに掲載しています。女子は従来通りの制服から変更ありません。

Q6. 世界の系列校も女子校が多いのですか？

A6. ほとんどが共学校になっています。

Q7. スクールバスの運行ルートについて

A7. 現在、「箕面」「北千里」「千里中央」「彩都西」の4方面に運行しています。併設幼稚園・中高の兼ね合いもあり、遠方へのスクールバス運行は非常に難しいです。本校は、電車通学でも電車の時間・車両を決め、集団登校を実施しています。

Q8. 関西学院大学との協定校について

A8. コース(A.G.C.・A.E.C.)に関係なく、今後も協定校として変わりはありません。

### **【5/25・6/10 学校説明会アンケートでの質問】**

Q9. 男子の割合が少ないようですが、2018年度の男女の割合はどうですか？

A9. 数回の入試関連行事に参加いただいている方の男女比は約半々といった感じです。

今年度の募集も、男子〇名、女子〇名ということではなく、男女両コース合わせて約60名としています。

Q10. A.E.C.を希望しているのですが、入学前に英語の経験をさせておく必要がありますか？

A10. 『英語ができる』というだけでA.E.C.の合格につながるわけではございませんので、入学試験で行う項目(親子面接・ペーパーテスト・体育・口頭試問・グループ活動)とのバランスが必要です。

Q11. 2018年度入学試験を受験する際、当日に体調を崩した場合の対応はどうされていますか？

A11. これまでにそういった事例はないのですが、やむを得ない場合はB日程を受験していただきます。  
本校としては、入試に向けて、万全の体調をご家庭で整えていただけたらと思っています。

Q12. A.G.C.のクラス替えはありますか？

A12. 毎年行っています。

Q13. A.G.C.とA.E.C.の学ぶ内容は同じでしょうか？

A13. 本校は一条校ですので、文科省が定めている教育内容に沿って授業を進めていきます。優先言語の違いによって理解不足にならないよう、家庭の協力も得ながら子どもの成長を見ていきたいと思っています。

Q14. 英語検定や漢字能力検定は校内で受験ができるのでしょうか？

A14. 英語検定については、年1回 準会場として希望者を対象に実施しています。また、漢字能力検定・日本語検定は、4～6年全員が授業内で実施しています。年1回 実施しています。

Q15. 今後 A.E.C.のクラス増設やA.E.C.専願をつくる予定はありますか？

A15. その年度によって希望者数は違いますので、その都度検討することになっています。『英語』というところだけにとらわれることなく、本校の大切にしているキリスト教カトリックの教育理念をしっかりとご理解いただいている方にご入学してほしいと考えています。

Q16. 今後、給食を実施する予定はありますか？

A16. 併設中学校高等学校の食堂で作られたお弁当を注文（週2回・3回コース）できます。給食についてはアレルギー等の問題もありますので、現在は行っておりません。

【授業料以外の費用（2016年度実績）】

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
授業料	47,000円	47,000円	47,000円	47,000円	47,000円	47,000円
教育充実費	5,000円	5,000円	5,000円	5,000円	5,000円	5,000円
旅行積立金					2,600円	3,300円
積立金					1,100円	1,600円
父母の会費	1,300円	1,300円	1,300円	1,300円	1,300円	1,300円
合計/月	53,300円	53,300円	53,300円	53,300円	57,000円	58,200円

※積立金：卒業アルバム代等卒業関係費用

※2017年度は、A.E.C.コースのみ、授業料と副教材等の費用が変更されます。

【スクールバスの費用（2016年度実績）】

千里中央方面	北千里方面	彩都西方面	箕面方面
6,480円（税込）	6,480円（税込）	6,480円（税込）	5,620円（税込）※低学年 2,810円（税込）※高学年

※箕面からのスクールバスは、低学年（往復）高学年（片道：帰りのみ）

【委託弁当の費用（2016年度実績）】※1学期間

	1・2年生	3～6年生
週3回（月・水・金）	9,500円	14,000円
週2回（火・木）	7,500円	10,000円

※1食あたり、1・2年生：500～600Kcal、3～6年生：550～650Kcalを目安としています。

【語学研修の費用】

研 修 先	
アメリカ研修（10日間）※2015年度実施	400,000円
ブリティッシュヒルズ 福島県（3日間）※2016年度実施	120,000円

【保護者の方の参加行事（2016年度実績）】

- 入学式・親睦会・七五三のお祝い（1年生保護者のみ）
- 父母の会総会
- 参観・懇談（学期に1度）、学年懇談
- 日曜参観
- 宿泊を伴う行事の事前説明会
- 運動会
- アサンプション チャリティ・デー（準備期間あり）
- 学習発表会
- 卒業感謝ミサ・卒業証書授与式（6年生保護者のみ）
- 父母の会活動日・学年委員会（父母の会役員のみ）